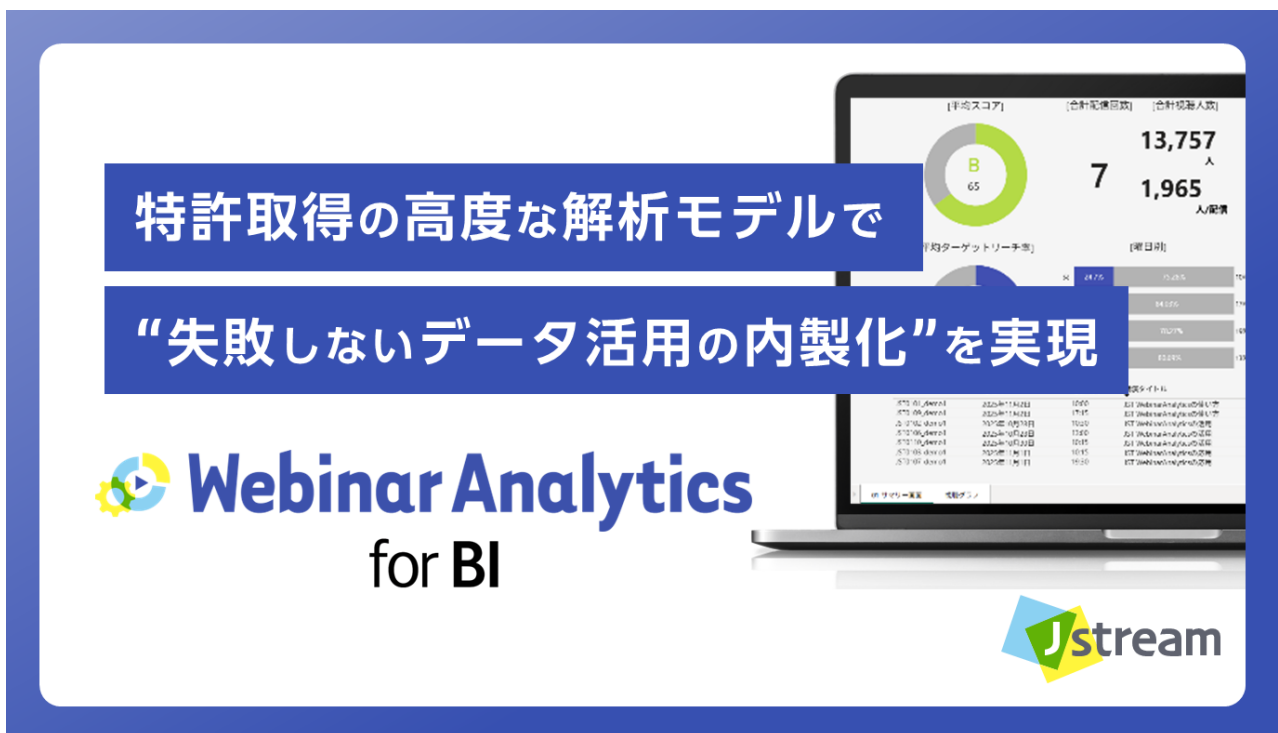


2026年6月16日

## Jストリーム、Web 講演会データ分析を BI 環境で実現する『WebinarAnalytics for BI』を提供開始

～特許取得の高度な解析技術で“失敗しないデータ活用の内製化”を実現～



株式会社Jストリーム(東証グロース:4308 代表取締役社長:石松 俊雄、以下Jストリーム)は、製薬企業などが医療従事者向けに実施する Web 講演会に関する分析の内製化を極めて短期間で成功させる新ソリューション『WebinarAnalytics for BI』の提供を開始します。

本ソリューションは、特許を取得した独自の解析技術と高度なノウハウを顧客企業の BI 環境(Tableau / Power BI 等)上で活用可能にするものです。使い慣れた BI 環境を活かしながら、Jストリームの実証済み分析モデルを用いた高度な Web 講演会データ分析と、社内データとの一元管理を迅速に実現するとともに、データ分析の内製化を推進します。

### ■WebinarAnalytics for BI 提供開始の背景

Web 講演会の活用が広がる中、その成果を可視化し、マーケティング施策の改善につなげるためのデータ分析ニーズが高まっています。しかし、自社でゼロからダッシュボードや分析モデルを設計する場合、「どのような

KPIを設定すべきか分からない」「実務に生きる画面設計が難しい」といった、設計フェーズでの挫折や運用定着の失敗が大きな課題となっていました。

Jストリームは、これまで多くの製薬企業等に支持されてきた講演の質や視聴者の反応を定量的に評価する KPI 設計やダッシュボード設計など、Web 講演会分析のベストプラクティスをパッケージ化し、顧客企業の既存 BI 環境を活用可能にすることで、この課題を解決します。

## ■WebinarAnalytics for BI の概要

本ソリューションは、顧客企業が利用している既存の BI ツール環境内に、WebinarAnalytics で培われた Web 講演会分析に最適化された KPI モデルやダッシュボードを構築します。視聴者の「受動的な視聴ログ」と「能動的なリアクション」を掛け合わせ、独自のアルゴリズムで総合スコア化する分析基盤を、顧客企業の BI 環境上で再現し、可視化・分析を行うことが可能です。

これにより既存の BI 環境を活用しながら、Web 講演会データの可視化を実現できるだけでなく、SaaS 版 WebinarAnalytics と組み合わせて利用することで、より高度な分析を実現できます。さらに Web 講演会データと社内データを統合し、意思決定の高度化と実務に直結するデータ分析の内製化を推進できます。

## ■主な特長

### 1. 特許取得の独自解析アルゴリズムを顧客企業の BI 環境で活用可能な形で提供

Jストリームが特許を取得した高度な独自解析技術(詳細:<https://www.stream.co.jp/news/news-73304/>)を顧客企業の BI 環境で活用可能な形で提供します。これにより、ブラックボックス化しがちだった「講演の質」や「医師のエンゲージメント」の定量的な可視化を、自社システム内で実現します。

### 2. WebinarAnalytics の実証済み KPI モデル・ダッシュボードをそのまま再現

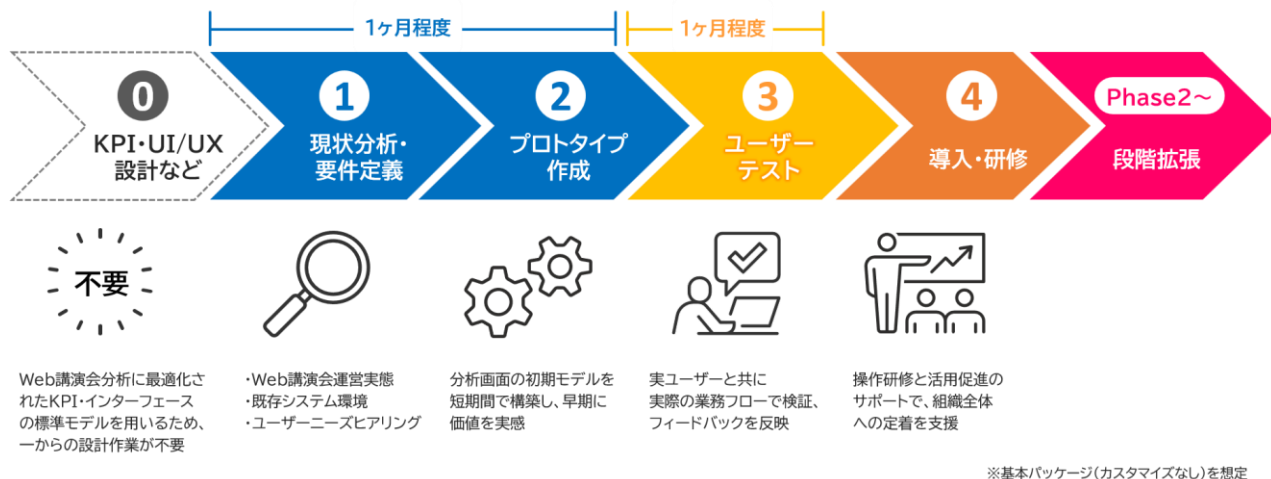
数多くの Web 講演会を支えてきた SaaS 版 WebinarAnalytics で培われた、実務に直結する KPI モデルや洗練された UI/UX(ダッシュボード設計)を Tableau や Power BI 環境上で活用可能な形で提供します。ゼロからの要件定義や画面設計の手間を大幅に削減し、導入初期から「誰もが迷わず使える、実務に生きる分析画面」を短期間で整備可能です。

### 3. 自社インフラ内でのデータ統合と伴走型の運用支援

高度な分析環境はすべて顧客企業の既存 BI 環境(インフラ)内に構築されるため、顧客データや営業活動データ(MR 履歴)といった機密性の高い社内データとの統合・掛け合わせ分析が可能です。単なる環境構築に留まらず、分析の設計から実ユーザーのテスト、組織内での定着化(操作研修等)まで一貫して伴走し、「失敗しない内製化」を強かにバックアップします。

## ■導入の進め方

本ソリューションは、顧客企業のデータ環境や業務プロセスに応じて、段階的に導入を進めます。要件整理から分析設計、ダッシュボード構築、運用支援までを一貫して提供し、実務に即したデータ活用基盤の構築を支援します。



## ■今後の展開

Jストリームは今後も Web 講演会のデータ活用を強かに支援してまいります。本年上期中には、SaaS 版の WebinarAnalytics において、AI エージェントを活用した新たな Web 講演会分析サービスのリリースも予定しております。環境を問わず、お客様のニーズに合わせた最適なデータ活用ソリューションを継続的に提供してまいります。

## ■株式会社Jストリーム(東証グロース:4308)について

Jストリームは1997年の設立以来、動画配信を主軸に事業展開を続けております。

自社で保有・運営する独自のコンテンツ配信ネットワーク(CDN)を活用した動画配信に加え、これまで積み上げてきたノウハウを活かした動画の企画・制作・運用やWebサイト制作、システム開発、動画広告による収益化支援まで総合的なサービスとソリューションを提供することで、年間1,200社・10,000案件以上の企業活動における動画活用を支援しています。

社名(商号) : 株式会社Jストリーム (英語表記: J-Stream Inc.)  
 設立 : 1997年5月  
 代表者 : 代表取締役社長 石松 俊雄(いしまつ としお)  
 URL : <https://www.stream.co.jp/>

## ■本件に関する報道関係お問い合わせ先

株式会社Jストリーム 管理本部 法務・広報部

Tel 03-5765-7744

Email 用コンタクト URL: <https://www.stream.co.jp/contact/contact-32213/>